

【防災情報】 湯沢河川国道事務所（河川） 防災情報（第3報）

湯沢河川国道事務所では、7月30日12時00分に洪水災害対策支部（警戒体制）を設置しておりましたが、18時00分現在、玉川の長野水位観測所は、はん濫注意水位を下回っています。また、雄物川の神宮寺水位観測所の水位も下降中であり、今後、まとまった降雨の恐れがないことから、7月30日18時00分に洪水災害対策支部（注意体制）に移行しました。

1. 水位情報

平成22年7月30日（金）18時00分現在の水位は以下のとおりです。

雄物川水系玉川 長野（大仙市） 2.65m（下降中）
（水防団待機水位 2.30m、はん濫注意水位 2.90m）
雄物川水系雄物川 神宮寺（大仙市） 4.12m（下降中）
（水防団待機水位 3.50m、はん濫注意水位 5.00m）

2. 湯沢河川国道事務所 災害支部体制

7月30日 11時00分 洪水災害対策支部（注意体制）
7月30日 12時00分 洪水災害対策支部（警戒体制）
7月30日 18時00分 洪水災害対策支部（注意体制）

3. 今後の見通し

雄物川、玉川では水位は下降傾向にありますが、依然高い状態であることから、十分注意して下さい。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲支局・湯沢支局

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

副所長（河川） 阿部 富雄（内線204）

調査第一課長 菊田 友弥（内線351）

（直通 TEL：0183-73-5544）